

2016年春 新緑の芦生の森を歩きました

26期 小谷健蔵

2016年5月20日(金)。キラキラと輝くブナやミズナラの新緑の森を、オオルリの声を聴きながら歩きました。由良川源流のトチノキ巨木群の堂々たる姿や、胸高直径3.4mの大カツラの木に感動し、悠久の時を感じました。モリアオガエルの卵塊やトチノキの花。サルメンエビネの花も良かった。見上げれば新緑の間から青空が輝き、また行きたくなる山行でした。



トチノキ平にて:胸高直径2m以上のトチノキの巨木が林立している



幹径2m以上のトチノキ



樹齢700年余の大カツラ



トチノキの花

ブナの新緑